

平戸市地域おこし協力隊 令和6年8月活動報告書



園田 美貴 (そのだ みき)

《自己紹介》

出身地：長崎県平戸市（40年ぶりのUターン）

活動地：紙漉の里ふれあい施設（平戸市山中町）

《活動の内容》

紙漉の里ふれあい施設の管理運営

★地域の方の交流の場として、イベントを企画します！

★観光客の方にも来て頂ける場所にします！

★紙漉の里のイベント情報を発信します！



8月の来館者数 297名



活動内容 そうめん流し&子ども会、育成会のお手伝い

今年は例年になく猛暑の中、子どもたちの元気な声でイベント開催！8月は多数の団体さまに、紙漉の里ふれあい施設を利用させていただきました。体験学習、そうめん流し、沢登り、スイカ割りなど、盛り沢山でした。



暑い中での竹細工、クールダウンするには持ってこいの沢登り、お腹がすくころに、そうめん流し、お腹いっぱいになりながらのスイカ割り！

「右、右、右、左、左、左、真っ直ぐ、真っ直ぐ」のかけ声を信じて、棒を振り下ろし命中！

「うわ〜と歓喜の声」スイカは、別腹と言うことで完食、笑顔いっぱいスイカを頬張りました。

また、中部公民館主催の「のびのびサマーJr.スクール」では、

中部公民館長と中部地区で活動している齋藤隊員の引率のもと中部地区の小学2~4年生の児童が来館していただきました。《沢登りコース》と、《紙漉の里の館長講話～やぎのおもちの散歩～鯉のエサやり》と2班にわかれて行動し、小さな探検隊となり楽しく過ごすことができました。館長との交流では、子どもたちからの質問で館長タジタジでした。とても素直で無邪気な子どもたちに、私も元気をもらいました。



そうめん流しは、団体さまをはじめご家族連れの方々にも利用していただきました。わたしも、初めてのことばかりで、行き届かないところがあったと思いますが、これからも紙漉の里ふれあい施設を、知ってもらえるように頑張ります。今年の夏は、子どもたちに沢山の元気と笑顔をもらいました。ありがとうございました。来月からイベントを企画し開催できるようにしたいです。



施設利用の際は、事前の予約をお願いします。 ☎0950-24-2232